テレビ＆ＤＶＤ/ＢＤプレーヤー再生専用リモコン　ATV-572D

取扱説明書

audio-technica

お買い上げありがとうございます。
ご使用の前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。
また、保証書と一緒にいつでもすぐ読める場所に保管しておいてください。

一部のリモコン付き暖房器具において、家電製品のリモコン操作やノイズで、暖房器具のヒーターが点灯するなどの誤作動が報告されています。
リモコン付き暖房器具をご使用のお客様におかれましては、当社製リモコンをご使用される際、リモコン付き暖房器具の誤作動に充分ご注意ください。

安全上の注意

本製品は安全性に充分な配慮をして設計していますが､使いかたを誤ると事故が起こることがあります。
事故を未然に防ぐために下記の内容を必ずお守りください。

⚠危険	この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性が切迫しています」を意味しています。
⚠警告	この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性があります」を意味しています。
⚠注意	この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う、または物的損害が発生する可能性があります」を意味しています。

本体について

⚠警告

- **分解や改造はしない**
  感電によるけがや、火災など事故の原因になります。
- **強い衝撃を与えない**
  感電によるけがや、火災など事故の原因になります。
- **不安定な場所に置かない**
  落下などによりけがや、故障の原因となります。
- **ベンジン、シンナー、接点復活保護液などは使用しない**
  変形、故障の原因になります。
- **本製品に異物（燃えやすい物、金属、液体など）を入れない**
  感電によるけがや、火災など事故の原因になります。

⚠注意

- **直射日光に当たる場所、暖房器具の近く、高温多湿やほこりの多い場所に置かない**
  故障、不具合の原因になります。
- **火気に近付けない**
  変形、故障の原因になります。
- **内部に水や異物を入れない**
  水や異物が入ると火災や感電の原因となることがあります。

電池について

指定電池	単４形アルカリ乾電池 単４形マンガン乾電池

※指定電池以外は使用しないでください。

⚠危険

- **電池の液が目に入ったときは目をこすらない**
  すぐに水道水などのきれいな水で充分に洗い、医師の診察を受けてください。

⚠警告

- **火の中に入れない、加熱、分解、改造しない**
  液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
- **極性通りに入れる**
  液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
- **液漏れした電池はすぐに取り出し、液は素手でさわらない**
  · 幼児がなめた場合はすぐに水道水などのきれいな水で充分にうがいをし、 医師の診察を受けてください。
  · 皮膚や衣服に付いた場合は、すぐに水で洗い流してください。
  皮膚に違和感がある場合は医師の診察を受けてください。
- **硬貨やカギなど金属製のものと一緒の場所に置いたり、電池の＋と－を接続しない**
  ショート状態になり液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
- **新しい電池と一度使用した電池、銘柄や種類の違う電池を混ぜて使用しない**
  液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
- **乾電池は充電しない**
  液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
- **使い切った電池はすぐに取り出す**
  液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
- **長期間使用しない場合は電池を取り出す**
  液漏れによる故障の原因になります。

⚠ 注意

- **外装ラベルがはがれた電池は使用しない、ラベルをはがさない**
  ショート状態になり液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
- **落下させたり強い衝撃を与えない**
  液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
- **変形させたりハンダ付けしない**
  液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
- **直射日光の当たる場所、高温多湿の場所、炎天下の車内で 使用、放置、保管しない**
  液漏れ、発熱、破裂、性能低下の原因になります。
- **保管、廃棄の場合は端子部をテープなどで絶縁する**
  液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
- **水に濡らさない**
  発熱の原因になります。
- **指定の電池以外使用しない**
  液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
- **使用済みの電池は自治体の所定の方法で処分する**
  環境保全に配慮してください。

使用上の注意

- ご使用の際は、操作する機器の取扱説明書も必ずお読みください。
- はじめにメーカー設定が必要です。必ずメーカー設定をしてからご使用ください。
- 赤外線リモコン付きのテレビ、および DVD/BDプレーヤー のみ操作することができます。
- 海外向け商品には対応しておりません。
- 2010年10月までに発売された テレビ、および DVD/BDプレーヤーで検証していますが、
  一部のテレビ、および DVD/BDプレーヤーでは該当年度でも使用できない場合があります。
  また、2010年11月以降に発売されたテレビ、および DVD/BDプレーヤーについても使用できない場合があります。
- 本製品はデータ放送には対応しておりません。
- 本製品ではカーソルキーなどを必要とする DVD/BDメニューの操作はできません。
- DVD/BDの録画、タイマー予約には対応しておりません。

- 下記の機器には対応しておりません。
  ・地上アナログテレビ　・ビデオ一体型 DVD プレーヤー　・テレビチューナー一体型のパソコン
  ・ビデオ一体型テレビ　・ｅｐチューナー　・BD レコーダー
  ・DVD 一体型テレビ　・ポータブル DVD プレーヤー　・DVD シアターシステム　・DVD ミニコンポ
  ・HDD 一体型テレビ　・DVD レコーダー　・地上デジタルチューナー内蔵 DVD レコーダー
  ・BD 一体型テレビ　・車載用テレビ　・HD DVD レコーダー
  ・HDD＆DVD 一体型テレビ　・ディスプレイとレシーバーがセパレートタイプのテレビ　・車載用 DVD プレーヤー

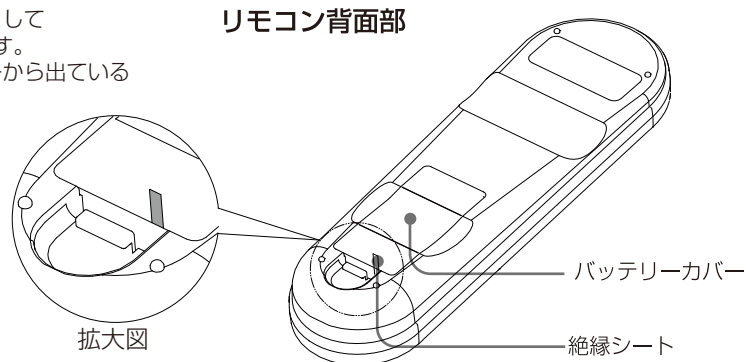
防滴性能について
本製品の防滴仕様は、保護等級 IPX2* 相当です。
防水仕様ではないため水をかけたり、水につけると故障の原因になります。
またバッテリーカバー側は防滴仕様ではありません。
＊本製品のボタン面から 15 度以内で傾斜しても鉛直に落下する水滴に対して本体機能を保持する防滴性能のこと。

各部の名称と機能

準備

はじめにメーカー設定が必要です。
必ずメーカー設定をしてから使用してください。

1. 絶縁シートを抜きます

本製品はあらかじめ動作確認用として
単４形乾電池が２本入っています。
リモコン背面のバッテリーカバーから出ている
「絶縁シート」を外してください。

2. メーカー設定を行ないます

ご使用になる機器のメーカー設定を行ないます。
お手持ちのテレビ、および DVD/BDプレーヤー を使用できるようにするための設定です。

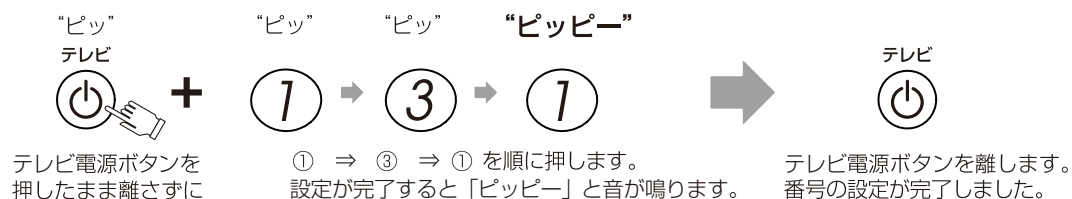
電源ボタンを押したまま、右記設定番号一覧表の数字（設定番号3桁）を順に押してから、電源ボタンを離します。
テレビの設定をする場合は「テレビ電源ボタン」を、DVD/BDプレーヤーの設定をする場合は「DVD/BD電源ボタン」を押してください。
設定番号が複数ある場合は一覧表内の番号を左から順に選んで設定してください。

例）三菱電機の地上デジタルテレビを設定する場合

三菱電機のテレビは設定番号が６種類あります。
はじめに 131 から設定の確認を行ないます。

テレビ電源ボタンを押したまま離さずに

①　⇒　③　⇒ ① を順に押します。
設定が完了すると「ピッピー」と音が鳴ります。

テレビ電源ボタンを離します。
番号の設定が完了しました。

"ピー" または "ピッピッピー"と鳴ったら

設定が完了していません。
・ ボタンを押し間違えていませんか？
・ 設定中に電源ボタンを離しませんでしたか？
・ 20秒以上操作をしない場合は設定状態が解除されます。

→ **もう一度設定をやり直してください。**

メーカー設定がロック状態ではありませんか？

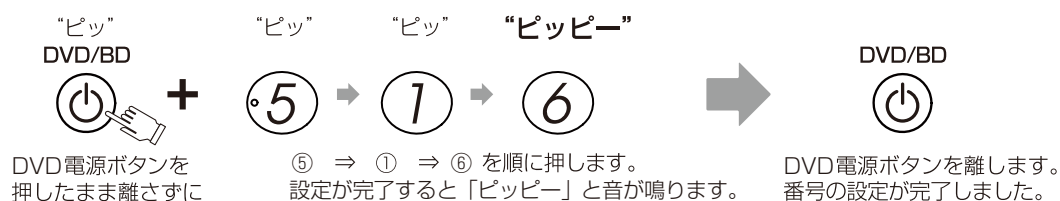
→ **メーカー設定のロックを解除してください。**
※「メーカー設定ロック機能の使いかた」を参照してください。

例）ソニーの DVD プレーヤーを設定する場合

ソニーの DVD プレーヤーは設定番号が４種類あります。
はじめに 516 から設定の確認を行ないます。

DVD電源ボタンを押したまま離さずに

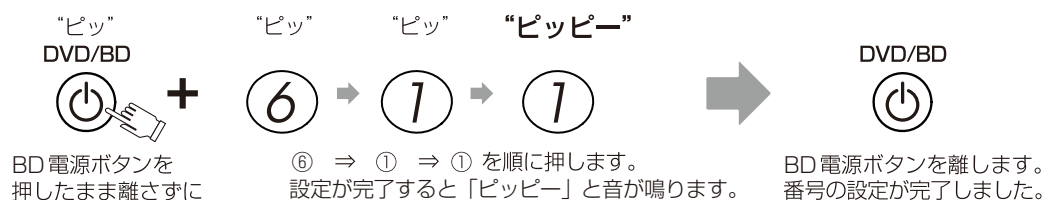
⑤　⇒　①　⇒ ⑥ を順に押します。
設定が完了すると「ピッピー」と音が鳴ります。

DVD電源ボタンを離します。
番号の設定が完了しました。

例）パナソニックの BD プレーヤーを設定する場合

パナソニックの BD プレーヤーは設定番号が３種類あります。
はじめに 611 から設定の確認を行ないます。

BD電源ボタンを押したまま離さずに

⑥　⇒　①　⇒ ① を順に押します。
設定が完了すると「ピッピー」と音が鳴ります。

BD電源ボタンを離します。
番号の設定が完了しました。

3. 動作の確認をします

リモコンを操作して、テレビおよび DVD/BDプレーヤーが一通り動作すれば設定完了です。
電源が入らない、一部のボタンが動作しないなど、うまく動作しない場合はもう一度メーカー設定を行なうか、
設定番号が複数ある場合には、別の設定番号でやり直してください。

正しく設定されたら、右の設定番号記入表に設定番号をメモしておいてください。

機器	設定番号
テレビ	

- メーカーによって機能の名称が異なることがあります。
- 設定番号によっては一部の機能が操作できない場合があります。
- テレビ、および DVD/BDプレーヤー によっては一部の機能が操作できない場合があります。

設定番号一覧表

メーカー ＼ テレビ/プレーヤー	地上/BS/110度CS デジタルテレビ	ＤＶＤプレーヤー	ＢＤプレーヤー
パナソニック	111,112,113	511	611,612,613
日立	114,115,116,117,118 119,121	512	625
東芝	122,123,124,125,126 127,128,129,	513	614
シャープ	145,146,147,148,149 151,152,153,154,155 156,157	514	615,616
ビクター（ＪＶＣ）	168,169,173	515	617
ソニー	137,138,139,141,142	516,517,518,519	618
パイオニア	159,161,162,163	523,524	619,621
三菱電機	131,132,133,134,135 136	521	
サンヨー	158	522	
フナイ	164	525	
アイワ		526,527	
ナナオ	171		
ユニデン	143,144*		
エプソン	172		
オンキョー		528,529	
ヤマハ		531,532,533,534,535	
デノン		536,537,538,539	622
DX アンテナ	165,166,167	541	
マランツ			623,624

下記の設定番号では特別な操作が必要です

＊ 設定番号：111,118,119,121,123,125,126,128,148,149,151,154,156

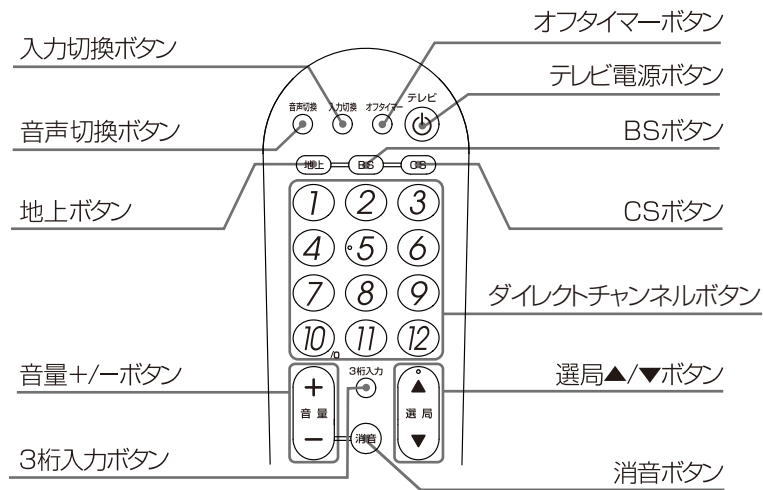
放送を切り換える、チャンネルをダイレクトに選局するときは、選局したい放送の地上デジタルボタン、BS ボタン、CS ボタンを一度押してから、ダイレクトチャンネルボタンを押します。

＊ 設定番号：144

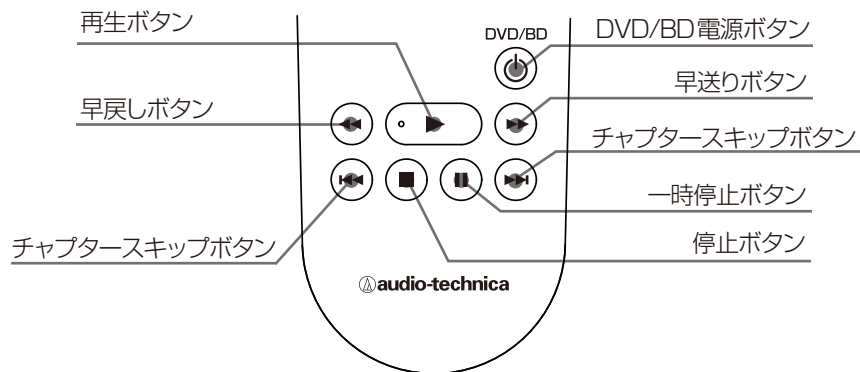
BS デジタル、CS デジタル放送に切り換えるときは BS ボタンを繰り返し押します。

操作のしかた

以下のボタンで地上 /BS/110 度 CS デジタル放送のテレビの操作を行ないます。

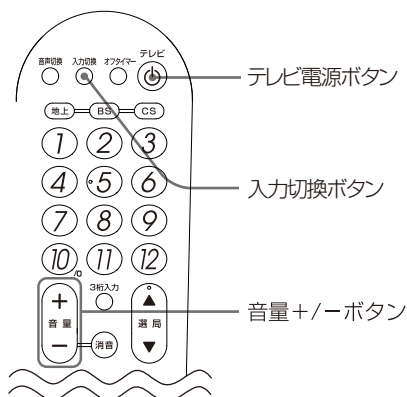
地上デジタル/BS/110度CSデジタル放送への切り換えはテレビによって操作が異なります。
基本的には、ご使用のテレビ付属のリモコンと同じ操作です(一部のメーカー、テレビを除く)。

テレビの電源を入れたい	**テレビ電源**ボタンを押します。
放送を切り換えたい	**地上**、**BS**、**CS**ボタンのいずれかを押して放送を切り換えます。
チャンネルを選びたい	**ダイレクトチャンネル**ボタンを押して チャンネルを選択します。 **または** **選局▲/▼**ボタンを押してチャンネルを選択します。 **または** **3桁入力**ボタンを押して チャンネル番号入力モードにします。 ダイレクトチャンネルボタンでチャンネルを選びます。 ※チャンネル番号で「0」を入力する場合は⑩を使用します。 ※一部のテレビでは、⑪がチャンネル番号の「0」になるものがあります。 例）チャンネル番号が 101 のとき、3 桁入力+①+⑩+①と押します。 切り替わらない場合①+⑪+①と押してください。
音量を調節したい	**音量+/ー**ボタンを押して音量を調節します。
入力を切り換えたい	**入力切換**ボタンを押します。 ※テレビが備えている外部入力の数だけ、入力が順次切り換わります。 ※設定番号によっては外部入力の数が異なります。
音声を切り換えたい	**音声切換**ボタンを押します。
音声を一時的に消したい	**消音**ボタンを押します。音声を出したい時はもう一度ボタンを押します。
オフタイマーセットしたい	**オフタイマー**ボタンを押して、定められた時間を設定します。 ※メニュー操作など、カーソルを使用するオフタイマー設定には対応しておりません。 ※テレビのオフタイマーのみ対応しています。 ※タイマーの時刻を指定する操作はできません。 ※オンタイマーには対応していません。

操作のしかた

以下のボタンで DVD/BD プレーヤーの操作を行ないます。

プレーヤーの電源を入れたい	**DVD/BD 電源**ボタンを押します。
VD/BDを再生したい	**再生**ボタンを押します。
VD/BDを一時停止したい	**一時停止**ボタンを押します。
一時停止後、もう一度再生したい	**一時停止**ボタンまたは**再生**ボタンを押します。
VD/BDを早戻ししたい	再生中に**早戻し**ボタンを押します。
VD/BDを早送りしたい	再生中に**早送り**ボタンを押します。
VD/BDのチャプターをスキップしたい	再生中に**チャプタースキップ**ボタンを押します。
VD/BDの再生を止めたい	**停止**ボタンを押します。

＊再生するソフトによっては、ディスク挿入後にメニュー画面が表示され、カーソルボタンなどの本製品にないボタン操作が必要になるものがあります。本製品はそのような操作には対応しておりません。

省エネモード切換機能の使いかた

省エネモードにすると電池寿命を約2倍に延ばすことができます。

省エネモードへ切り換えたいとき

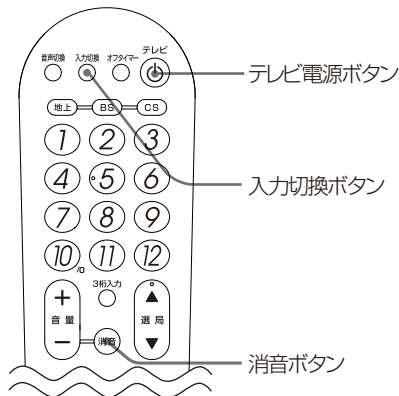
テレビ電源ボタン、**入力切換**ボタンの順に押したまま離さずに**音量－**ボタンを押します。
“ピッピーピッピ ”と音が鳴り、
省エネモードの設定が完了します。

通常モードへ切り換えたいとき

テレビ電源ボタン、**入力切換**ボタンの順に押したまま離さずに**音量＋**ボタンを押します。
“ピッピッピッピッ”と音が鳴り、
通常モードの設定が完了します。

※省エネモードの場合、電池持続時間は長くなりますが､送信距離が短くなります。
※動作が不安定な場合は通常モードでご使用ください。
※工場出荷時は通常モードの設定になっています。

キータッチ音設定機能の使いかた

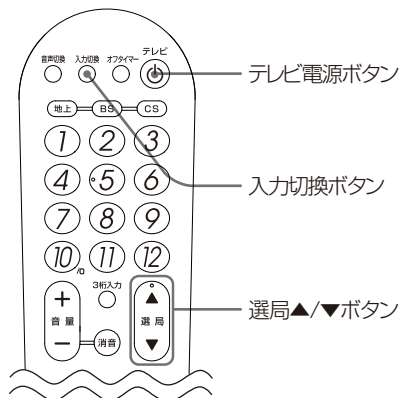
ボタンを押すと“ピッ”と鳴るキータッチ音を消すことができます。

キータッチ音を消したいとき

テレビ電源ボタン、**入力切換**ボタンの順に押したまま
離さずに**消音**ボタンを押します。
※工場出荷時はキータッチ音が鳴る設定になっています。

キータッチ音を鳴らしたいとき

テレビ電源ボタン、**入力切換**ボタンの順に押したまま
離さずに**消音**ボタンを押します。
“ピッピー”と音が鳴り、キータッチ音が鳴るようになります。

メーカー設定ロック機能の使いかた

設定番号が誤って変更されるのを防ぐためにメーカー設定をロックすることができます。

メーカー設定をロックしたいとき

テレビ電源ボタン、**入力切換**ボタンの順に押したまま
離さずに**選局▲**ボタンを押します。
“ピッピー”と音が鳴り、メーカー設定がロックされます。

メーカー設定のロックを解除したいとき

テレビ電源ボタン、**入力切換**ボタンの順に押したまま
離さずに**選局▼**ボタンを押します。
“ピッピーピッピー”と音が鳴り、
メーカー設定ロックが解除されます。

※工場出荷時はメーカー設定のロックが解除されています。

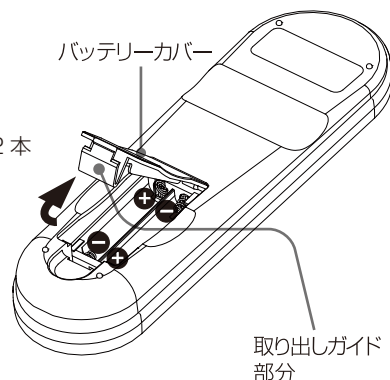
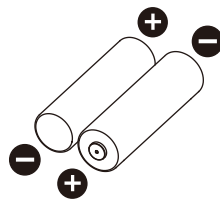
電池交換について

テレビやプレーヤーに近付かないと動作しない場合は、新しい電池に交換してください。

①右図の取り出しガイド部分を押して
　バッテリーカバーを外します。

②使用済みの電池を取り出します。

③新しい単4形乾電池×2本を本体の
　極性表示に合わせて入れます。

④バッテリーカバーを“カチッ”と
　音がするまで戻せば交換完了です。

指定電池	：単４形アルカリ乾電池、またはマンガン乾電池を使用してください。 ※マンガン乾電池は、電池持続時間が短くなる場合があります。
電池交換の目安	：送信距離が短くなってきた時は新しい電池に交換してください。 付属の電池は動作確認用のため、電池持続時間が短い場合があります。
設定保持	：メーカー設定、メーカー設定ロック、キータッチ音設定、省エネモード設定は メモリーに記憶されています。再設定する必要はありません。

ボタン押しっぱなしガード機能について

本製品は、ボタンが誤って押し続けられることによる電池の消耗を防止するため、一定時間（約 60 秒）ボタンが押し続けられると、信号送信を自動的に止める機能があります。

※設定は不要です。

故障かな？と思ったら

このリモコンで正しく操作や設定ができないときは、下記をご確認ください。

	Q. 質問	A. 回答
設定	本製品が動作しません。	●本製品裏側の絶縁シートを抜きましたか? →「準備／1.絶縁シートを抜きます」をお読みください。 ●本製品は、はじめにメーカー設定が必要です。 →「準備／2.メーカー設定を行ないます」を見て、メーカー設定をしてからご使用ください。
	メーカー設定ができません。	●メーカー設定にロックがかかっていませんか？ →メ ーカー設定がロックされていないかご確認ください。 →「メーカー設定ロック機能の使いかた」を参照してください （ロックがかかったままメーカー設定しようとすると、“ピッピッピー” という警告音が鳴り、メーカー設定ができません）
	メーカー設定をしましたがテレビが動作しません。	●一部の機器ではご使用できない場合があります。 →操作する機器の主電源が入っているかご確認ください。 →操作する機器が赤外線リモコン対応かご確認ください。 →設定番号を変えてもう一度設定してください。 →「準備／2.メーカー設定を行ないます」を参照してください。 ●太陽光など強い光が当たる場所で使用していませんか？ →強く光の差し込む場所では正常に動作しない場合があります。
機能	キータッチ音が鳴りません。	●キータッチ音が鳴らない設定になっていないかご確認ください。 →「キータッチ音設定機能の使いかた」を参照してください。
	機器に近付かないと操作できません。	●テレビやプレーヤーとリモコンの間に障害物がないかご確認ください。 ●テレビやプレーヤーの受光部が汚れていないかご確認ください。 ●省エネモードになっていないかご確認ください。 →「省エネモード切換機能の使いかた」を参照してください。 ●電池が消耗していないかご確認ください。
	ボタンを押し続けていると途中で操作ができなくなる。	●本製品は誤ってボタンが押され続けた状態を回避するため、同じボタンを 60 秒以上押し続けた場合は信号送信が自動的に止まります。
	ボタンを押し続けているとキータッチ音が連続して鳴り続ける。	●電池が消耗していますので、新しい電池に交換してください。

テクニカルデータ

送信方式　：パルス変調搬送波赤外線発光方式
送信距離　：約 7m（通常時）、約 4m（省エネモード時）
電源　：DC3V
使用電池　：単４形乾電池 ×2 本
電池持続時間　：約 1 年（通常時）、約 2 年（省エネモード時）
（使用条件により異なります。）
外形寸法　：W57×H187×D30mm
質量（電池除く）：約 89g
付属品　：単４形乾電池 ×2 本（動作確認用）
（改良などのため予告なく変更することがあります。）

アフターサービスについて
本製品をご家庭用として、取扱説明や接続・注意書きに従ったご使用において故障した場合、保証書記載の期間・規定により無料修理をさせていただきます。修理ができない製品の場合は、交換させていただきます。お買い上げの際の領収書またはレシートなどは、保証開始日の確認のために保証書と共に大切に保管し、修理などの際は提示をお願いします。

お問い合わせ先（電話受付／平日9：00〜17：30）
製品の仕様・使いかたや修理・部品のご相談は、販売店または当社相談窓口およびホームページのサポートまでお願いします。
●相談窓口（製品の仕様・使いかた） 0120-773-417
（携帯電話・PHSなどのご利用は　03-6746-0211）
FAX：042-739-9120　Eメール：support@audio-technica.co.jp
●サービスセンター（修理・部品） 0120-887-416
（携帯電話・PHSなどのご利用は　03-6746-0212）
FAX：042-739-9120　Eメール：servicecenter@audio-technica.co.jp
●ホームページ　（サポート）
www.audio-technica.co.jp/atj/support/

株式会社オーディオテクニカ
〒194-8666 東京都町田市成瀬 2206
http://www.audio-technica.co.jp

162307070